

2020年8月21日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ロ ゼ ッ タ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 五 石 順 一
(コード番号：6182)
問 合 せ 先 執 行 役 員 森 優 之
グループ管理本部長
(TEL. 03-5215-5678)

7 月 度 MT (Machine Translation) 事 業 受 注 状 況 についてのお知らせ

2020年7月度のMT(Machine Translation)事業受注状況につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. MT (Machine Translation) 事業受注状況

2020年7月8日開示の「6 月 度 MT (Machine Translation) 事 業 受 注 状 況 についてのお知らせ」にて回復を見込んでおりました7月度の受注につきましては、新規顧客からの受注回復が想定を下回った結果、新規顧客で56百万円、既存顧客で171百万円、合計で227百万円となりました。

(5 月 度 合 計 205 百 万 円、6 月 度 合 計 222 百 万 円)

新規顧客獲得が想定に反してさらに減少した原因につきましては、①緊急事態宣言終了後には回復し始めると想定していた企業全般の活動が、7月以降のPCR検査陽性者数の増加により再開が一段と遅れていること、そして②弊社社員からも陽性者や濃厚接触者が現れたことから急遽営業事務所の全面閉鎖を行う等で営業活動に支障をきたしたこと、さらに③これまで想定しなかった新たな要因として、コロナ禍の経済活動停滞により企業全般の業績が悪化したことに伴って費用支出決裁を保留する事案が頻発したことです。

一方で、コロナ禍においても順調に増加しておりますユーザーによる翻訳使用量につきましては、7月度は前月比で104%を記録し過去最高を更新しております。加えて、7月31日のRozetta MEMSOURCEのリリース以降翻訳会社からの問い合わせが急増しており、これまで翻訳会社が人手で行っていた作業をRozetta MEMSOURCEを使用した新たなワークフローに置き換えようとする動きも出てきております。

8月以降につきましては、上記①②の問題は解消されていくと思われませんが、③の2次的に新たに発生した経済的な要因の回復時期を見込むことは困難であり、改めて見通しが不透明になっております。これらの状況を踏まえ、コロナ禍で生じたトレンドによる新しい市場や、業務プロセスの変化より生じたニーズの取り込み、業容が拡大している企業群へのアプローチに注力し、受注高の拡大に取り組んで参ります。

2. 今期連結業績予想について

2021年2月期の連結業績につきましては、7月度までの受注高を織り込んでも現時点において最低でも過去最高売上(3,910百万円)以上、過去最高利益(営業利益448百万円)以上であることに変更はございません。

以 上

(参考) 前期連結実績

(単位：百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益
前期連結実績 (2020年2月期)	3,910	448	445	308

※2021年2月期の連結業績予想は、最低額のみ開示で、過去最高売上（3,910百万円）以上、過去最高利益（営業利益448百万円）以上としてのみ公表しております。